



# Kainan East Rotary

DISTRICT 366

CLUB WEEEEKLY BULLETIN

事務所 海南省日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 2-4363  
 例会日 毎週月曜日 12時30分 於海南商工会議所4 Fホール  
 会長 前窪紀文 幹事 田岡啓一 会報委員長 河尻鳩親

第31回 例会 昭和51年3月1日(月) 於海南商工会議所

1. 開 会 司 会 谷 井 昭 三
2. 国家斉唱 「君 が 代」
3. ロータリーソング 「奉仕の理想」
4. 昼 食
5. 出席率 89.66% 会員総数 29名 出席者数 26名 (2月平均94.83%)
6. ゲ ス ト 日本ブライダルマーケティング協会 理事長  
(株)サンコー顧問 井口経雄氏
7. ビジター 梅本精男氏(御坊南)、原 庄治氏(和歌山)、前窪貫志氏(和歌山南)  
内田信治氏(有田)、冬野広楠氏、栄川純三氏(海南)
8. 会長挨拶

- 2月2日のガバナー公式訪問の件で国際ロータリー本部より文書が来ています、堅固な地盤をもち、ダイナミックで多忙を極めている。これは加盟後間もない若い貴クラブを公式訪問された、貴地区ガバナーの印象の要点であります。「すぐれた貴殿の指導力と会員各位の熱意により、貴クラブはこの初年、大いに活躍される事と確信いたします」
- 文献の必要な方は本部の方まで申込めば送って頂けるとのこと。

9. 幹事報告

- 例会場臨時変更通知  
和歌山西R. C. (会場の都合により)  
3月3日(水) } P. M. 12:30 ~ 三井生命ビル3F  
3月10日(水) }
- 4月16日(金) 17日(土)の年次大会、最終登録者は次の通りです。  
角谷君、片山君、川端君、前窪君、松田君、宮田君、中村隆君、中村雅君  
岡田君、奥村君、坂上君、土岐君、上南君、裏野君、山野君、柳川君、  
吉田君、田岡君、河尻君、以上19名

TO DIGNIFY THE HUMAN BEING 人間に威信を!

\* 尚、御参加される方が御座いましたら本日事務局まで申込んで頂きたいと思ひます

○ 大会部門の協議会出席者名簿を提出する事になってはいますが、その役割として……

- 特別協議会……………田岡啓一君
- クラブ奉仕A部門……………岡田雅晶君
- クラブ奉仕B部門……………裏野泰生君
- 職業奉仕部門……………角谷勝司君
- 社会奉仕部門……………坂上充作君
- 青少年奉仕部門……………宮田敬之佑君
- 国際奉仕部門……………柳川和一郎君
- ロータリー財団……………松田易己君
- 米山奨学金……………上南雅延君
- 次期会長部門……………吉田隆一君
- 次期幹事部門……………片山博之君

\*各部門への出席をお願いいたします。

\*その他の方々につきましては（ニューロータリアンの集い）が1時～3時、大阪グランドホテルで行なわれます、その担当者は追って報告します。

○ 本日、午後7時30分より理事会を行ないます、喫茶「麗」の二階にて。

10 卓 話 井口経雄氏

（元）日本コンサルタントグループ流通指導部長  
（現）日本プライダルマーケティング協会理事長  
株式会社 サンコー顧問、指導会社 1210 社  
（分野）流通部門全般 診断 講座 EDPシステム

◎ アメリカ流通市場を視察して

4度目の訪米（西海岸）で今回は通産省と三菱油化総研のメンバーと6ヶ月に渡って班を組んで視察しました。私の担当したのは、コンビネンストア、小さなスーパーマーケットでどんな商品が存住するアメリカの消費者に買われているかという側面と、量販店との商品比較と、それらの企業で働いているパート或いは従業員の職業意識等を比較した点で、今年アメリカ200年祭ということで、アメリカ13州が独立して100年になる、アメリカ国民という、大いなる国、美しい国といわれているアメリカの国民性というものが、異民族の集り100年後の今日、どういう様な原因で、アメリカの国民性が培われてきたのか、職業を通じた黒い人、白い人、黄色い人もいるわけですが、そういう人達の、アメリカを今日まで形造った歴史の課程の中から将来世界を指導し、世界にあらゆるプラスを分かち合えるであろうという太平洋岸の国々との将来の構想、こういった面を2週間で過しました。

□ ドラッガー氏（経営学者）と3日間行動を共にしながら、世界的に不景気であるが、この不況を生き抜くには経営者はどんな姿勢で5年、10年、20年を過ぎねばならないか？我々参加者から不況の企業で働いている従業員の企業と共に働く運命協同体の一人であるという自覚をもたせるには、何が一番必要なのか、という

ことで3日間にわたって討論した。その中で私自身強く感じた事は、アメリカ人は大変勤勉な国民であり、彼等は日常生活を通じて企業で働く一人の社員として従業員として、確固たる目的をもっている（自分を中心として人に迷惑をかけないで、豊かな楽しい生活をするために）

- \* アメリカでは60才以上の人を使ってはいけぬ、働いてはいけぬ、老後の福祉が行きわたっている。
- 彼等はそれぞれの目的をもって1つのチームを組んで仕事をする場合、時間から時間まで100%以上の能力を発揮しなければ、チームに与えられている仕事が完了しないんだという職業意識をもっている。給料を余計頂けるだけの勉強しようという自己啓発、物の考え方の発想の次元が違う、マニュアル（仕事の基準）の上中下によって、パートにしろ、従業員にしろ、一時間当りの給料が決められている。したがって、もっと良い生活をしよう、もっと報酬を得ようとする場合、今の仕事より上の仕事に自分から入る、これだけの収入を得たいから、現在より以上の質の高い極めて頭脳を必要とする仕事を私にやらせて下さい、ここらは日本の従業員と違うところで、そして結果がマニュアル通りの結果が出ないと元の給料に下げて下さいという。
- ドラッカー氏のいわれるには、東洋人は協力、協調という言葉が誤解しているのではないか、我々の云うチームワークとか協力性というのは、自からやるべき事は、ばっちりやるという事が基本になっている、どうも日本へ行くと助けてやる、手助けしてやる、今私は時間が一杯で出来ないから、あんたやってくれよ、やってやろうと云うのが協力というふうにとられている、例えば会社を例にとると、従業員の能力の啓発、技術能力のレベルアップとかいうのは、企業の経営者や幹部がするのではなく、啓発しなければならぬ従業員のそれぞれが、自分でやる事である。従って自己啓発という事は、アメリカの国民性からいうと自分と孤独との戦いである、アメリカも4、5年不況に見舞われた、日本もこれから我々が考えても5年10年後も好況が来るとは今のところ考えられない、従って今迄とは違った会社自体の防衛装備をもって、この不況、減速、低迷の時代に対処しなければ、とんでもない事になる。
- 減速経済の中で生き残り生き抜いていく企業は、どんな条件をもち、不足している条件を兼ね備えていかねばならないか。
  1. 業種がこれからの国民消費生活にフィット（ぴったり合う）しているか。
  2. 商品力と技術力、人材力、これを乗りきれだけの人材が、バランスよく居るだろうか、もっと居るのだろうか、もう一つ大事なのは、資金力、人材が他の3つの力を有効に使って、どの様な業種であってもこれから先、生き残れる企業に培い育て、尚かつ強力な力を企業の体質の中に植え残していくだけの道すじを立ててくれるはずである。
  3. 業種、規模の大小を問わず、消費生活の変化に即応、適応し、小回りがきく動きのとれる体質であるかどうか、を経営者、コンサルタントの方は十分に見つめてほしい。

\*平凡で極めて簡単な事が、世界各国の企業の中で、十分それを育て生かすことが出来ないのが実状です。

- 低速不況に今までもちこたえ、尚かつ将来に夢と希望と発展的要素をもっている企業の中で、何が一番すぐれ、何が一番沢山もっているか、という点をいろいろデータを頂き分析し、又質問した結果、何と、金でもなければ商品でもなかった社員であり従業員であった。一人当り一人の賃金に対して15倍の付加価値を上げている。
- アメリカの国民性について……彼等は極めて自立の精神に富んでいる。  
何が自立の精神を培っているのか？
  - ① 生活の上で目的をしっかりとっている（計画的な生活をしている）
  - ② 極めて流暢である、物の考え方や自分の考え方を、一つの目的のために変えていく、いつでも即応してついていける柔軟性をもっている（順応性）
  - ③ 責任を重んじる、仕事の成果を満点以上の評価を得られるまで遂行する。
- 100年祭について……100年を経過した過去を振り返り、これから100年後のアメリカを夢みて、進歩と理想の中でアメリカがどういうふうになって行くかという事を今から象徴として、101年目に対処する、200年目を考えている。  
200年目にアメリカが美しい国、大いなる国になる為に、101年目にこういう事をする、102年目にはこういう事をするという細かいスケジュールが立案され、実施し、その成果をみつめ合い次の年度に入る……長期と短期の計画を立てる。

◎ 次回例会

第32回 昭和51年3月8日（月）12：30～ 於海南商工会議所  
認証状伝達式についての協議会

第33回 昭和51年3月15日（月）12：30～ 於海南商工会議所